

キーン

どき

どき

魔法少女のナホは
お供のクリウさと共に

夜の学校に逃げ込んだ
邪鬼(ジャアッキー)を
遂に追い詰める……

観念しなさいっ！

もう逃さないん
だからあー！

たっ

ナホちゃん
気を付けて！

追い詰められた
ジャアッキーは
何をするか
分からないクリッ

コロ

コロ



ゆりっ

どうして
先生が…?

優希…
どうしたんだい
こんな時間に
学校に来るなんて…

ぷるぷる

ク、クリッ…
凄く邪悪な
気配がするクリ…

まったく
おけなひ子だ。



ズルズル...

ク、クリーツ!!
ナホちや、
に逃げて...

やあ...
先生やめてっ

どうしようっ、
ジャアッキーに
取り憑かれてる
んだ...

は、離して!!
手、痛のたま...

またこんな
短いスカート
履いてえ...
ダメだぞお
可愛らしさ、
パンツが
見えちゃってる
じゃないかあ...



こ、これが
いつも見てる
だけだった
女子○学生の
オッパイ……

や、やだあ……
先生
目を覚ましてえう

いつもの
優しい先生に
戻ってあげよう

薄ーいピンクの
乳首もカワイイ
なあ……

柔らかさの中に
コリコリした
感触があって
最高だよ……

うわっ

うわ

うわっ

うわっ

うわ

次はコツチも
検査しないとなあ
ほら、力抜いて……ッ

ひんひん
ひんひん
ひんひん

ひんひん
ひんひん

どうして？
力が入らない……

ママ……

やっ
何で
脚広げてる……

は、恥ずかしいよ
先生……ッ

ひんひん……

ひんひん



おやあW

何だか
オマンコが
濡れているぞおW

どうして
かなあ…?

お、
ままんこ…?

なに、それえ…?

いっ
いっ
いっ

いっ
いっ
いっ

優希が
エツチな事に
興味津々な
悪い子って事
だよW

いっ
いっ

そ、
そんなまご
なじっ

わたし
えっちなんか
じゃあ…?

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ

いっ
いっ
いっ

いっ
いっ

いっ
いっ
いっ

ふんっ

お：目が
覚めたか優希？

しゅわん

あたし……

あれ……？
夢……？

しゅわん

ペンダントが
ピンクになったと
思ったら
気絶しちゃって、
先生驚いたぞ……

これは、
魔法のクリスタル、
だから……

あたしの感情に
共鳴するって
クリラサが……

そうか
安心したよ……

しゅわん

しゅわん

しゅわん

しゅわん

せんせん...

ゴッ

ゴッ

良かった、
正気に
戻ったんだ...

ほ...

だんごてん...

意識のなす
優希の処女を
貫つてもつまらな
もんなあ...W

Drill for♡

ふん...?



え...?
なになに...?

おほお...♡
処女膜が
プチプチと...♡

おほお...♡
おほお...♡
おほお...♡

おほお...♡
おほお...♡
おほお...♡

おほお...♡
おほお...♡
おほお...♡

おほお...♡

おほお...♡

おほお...♡

おほお...♡





Shame

羞恥

アッ

アッ

アッ

アッ

こらこら
優希さん
どこへ行くんだあ？

は...
は...
は...

先生の
保健体育の授業は
まだ終わってない
ぞお

もう魔法少女なんて
ヤメるからっ
うんうんうんうん
うんうんうんうん

だっだっ
そ、それ
やだっ...やっ...

は...
は...
は...



アッ
アッ

アッ
アッ

アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

Highly High-CB

孕めえッ
子宮いっぱいで
なるまで
ザーメン飲み干せ
…っ!!

Highly High-CB



ま、魔法
オナホ少女の、

オナホです…

皆さんの邪悪な
せ、せーしをオナホに
注いでください…

あー
ちつちやな
口と舌
気持ちいい…ッ

正体がバレたら
大変だもんねえ

よく言えました

オナホ少女の
マジカルマンコ
最高ッ

うっ…
もう射精るッッ

次は俺だからな
早く代われよ





さすがッ
魔法オナホ少女ッ

こんなことしても
壊れないんだなあ
……ッ

さらに
キツキツッ

ナホちゃんも
感じてくれてる
んだねえッ

あー
射精した
W

次は魔法
ボテ腹少女で
頼むわW

ああい

優希なほ 設定画



設定

世の中から争いが絶えず、人々の心が荒んでしまったせいで優しい心をエネルギーとする魔法の世界ピンロ王国は危機に瀕していた。女王様に仕える妖精達は大好きな王国を守るため、邪悪な魔物『ジャッキー』と戦える素質のある魔法少女を探して旅立つのだった。

クリウさ

魔法の世界ピンロ王国からやってきた妖精の一人。ピンクロータと間違われてワルガキ達の玩具にされていたところをナホに助けられる。人々の邪悪な心『よこしま』な部分に、性的な感情が含まれているとも知らず可愛らしい女兒を魔法少女に選んでしまったのが大きな間違い。

優希なほ

元気いっぱい夢いっぱい、友達もいっぱいな女の子。どんな人にも別け隔てなく接する優しい心をクリウさに見出されて魔法少女になった。しかし人一倍感受性が強いいためか、魔法少女になることで性的な感情も増幅してその身に浴びてしまうことに…。